

授業科目		教育課程ナンバー	時間割コード	開講期	単位数(時間数)	必修・選択
医療・看護倫理		BNNSB2L15	20302	1後	1(15)	必修
担当教員	平 英美					
担当教員	前原 なおみ	実務歴	有	看護師として病院/訪問看護ステーションに12年勤務		
概要	<p>医療倫理は、インフォームド・コンセントに象徴されるように患者の権利が認められるなかで医療界に根付いてきたが、その一方で、生命科学や医療技術の進歩とともに絶えず新しい課題と直面しなければならない領域でもある。</p> <p>授業では、医療倫理の理念を踏まえながら、現在に至るまでの歴史的背景と変遷過程を学ぶとともに、臨床現場における「診療記録の開示」や「がん告知」などの現状についてもディスカッションを行い考察していく。</p>					
学修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 看護倫理とは何かを説明できる。 2) 患者の権利と看護を考察できる。 3) 患者と意思決定を支援する看護者との関係を説明できる。 4) 患者にとっての意思決定について考察できる。 5) 看護者の倫理を考察できる。 					
DPとの対応	智をいつくしむ力		人をいつくしむ力		命をいつくしむ力	
	科学的論理的思考力	○	全人的人間理解	○	職業倫理と人権擁護	◎
	探求力と生涯学習能力		ケアリングとコミュニケーション		適切な看護実践	
回	学修内容			予習・復習内容		
1	【1回～4回は平担当】 第1講：インフォームド・コンセントと医療倫理の歴史			BookLooperの資料を読んでおく		
2	第2講：インフォームド・コンセントの実際－共同意思決定は可能か					
3	第3講：尊厳死と安楽死					
4	第4講：医療コミュニケーションとしてのACP			レポート課題		
5	【5回～8回は前原担当】 第1講：看護における倫理					
6	第2講：生殖医療と生命倫理			レポート課題		
7	第3講：先進医療と生命倫理					
8	第4講：看護場面における生命倫理			レポート課題		
使用テキスト	なし					
参考図書	盛永審一郎・長島隆 『看護学生のための医療倫理』 丸善出版.					
成績評価基準	レポート(100点 持分…平1/2、前原1/2)					